

介護の日記念フォーラム 2019



介護セミナー

映画上映『ピア～まちをつなぐもの～』

「ケアニン～あなたでよかった～」に続く命と希望の物語

日時：11月30日(土) 10時～12時

会場：福島県男女共生センター



在宅医療に懸命に取り組む、若き医師と仲間たち——命と希望の物語



原簿：原田孝博 文芸誌：文芸春秋 制作協力：日本医師会/日本歯科医師会/日本歯科医会/日本看護協会/日本在宅ケアアソシエーション/全国在宅医療推進委員会
 企画：介護施設協会 宣伝：介護施設協会/全国在宅医療推進委員会 制作：介護施設協会/全国在宅医療推進委員会/介護施設協会/全国在宅医療推進委員会
 演出：三浦大輔 脚本：三浦大輔 監修：三浦大輔 演出：三浦大輔 監修：三浦大輔 演出：三浦大輔 監修：三浦大輔



「ケアニン～あなたでよかった～」に続く、笑って泣けて、人生に前向きになれる感動の人間ドラマ

一番好きで、最後まで自分らしく、穏やかに、幸せに生きてもらうための医療をやるんだ。

STORY

「最後の願いは、僕たちが支える。」

2017年から全国各地で1年以上にわたって劇場公開され、上映会も国内外の800ヶ所以上で開催されている映画『ケアニン～あなたでよかった～』。その製作スタッフが再び集まり製作した、在宅医療と介護をテーマにした映画『ピア～まちをつなぐもの～』が完成しました。本作は、在宅医療に携わる医師を中心とした多職種や現場への取材・情報収集を重ねて書き下ろしたオリジナルストーリーです。若き医師とケアマネジャーの二人の成長物語を中心に、介護福祉士、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ専門職などの多職種がチームとして連携しながら、在宅医療と介護、看取りに懸命に取り組む姿を描きます。人や地域との繋がりの尊さを描き、笑って泣けて、人生に前向きになれる心温まる活動作がここに誕生しました。

病気で倒れた父親の医師を救うために大学病院を辞めざるを得なくなった若き医師の高橋肇人は、父の要望で浪か訪問診療も始めることになるが、地域の患者やその家族たちの医療にはなかなか熱心を持っていない。それに加えて医師としてのプライドから、ケアマネジャー（佐藤夏海）や介護福祉士など他の職種との連携も積極的にとらず、やがて地域医療の中で孤立していくようになる。そんな中、訪問診療に行ったある患者家族との出会いによって、肇人の考え方が少しずつ変わっていくことに…



原簿：原田孝博 文芸誌：文芸春秋 制作協力：日本医師会/日本歯科医師会/日本歯科医会/日本看護協会/日本在宅ケアアソシエーション/全国在宅医療推進委員会
 企画：介護施設協会 宣伝：介護施設協会/全国在宅医療推進委員会 制作：介護施設協会/全国在宅医療推進委員会/介護施設協会/全国在宅医療推進委員会
 演出：三浦大輔 脚本：三浦大輔 監修：三浦大輔 演出：三浦大輔 監修：三浦大輔 演出：三浦大輔 監修：三浦大輔

定員：200名（参加無料・先着順）

申込：裏面の申込書に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで申込ください。

同日「介護なんでも相談!」「ハンドケア体験」なども実施（13時～15時）

主催：社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
共催：一般社団法人 福島県介護福祉士会